



# まなびや



この測量舎通信「まなびや」は当社の社員向けに発行しているものです。

第129号 平成30年9月30日

発行：株式会社 測量舎

〒130-0023

東京都墨田区立川2-2-7

TEL：03（3846）1437

FAX：03（3846）1416

E-mail：tokyo@sokuryousha.jp

URL：http://www.sokuryousha.co.jp

## <今月のことば>

できるかできないかは  
やってみなければ分からない！



## <「お陰さま」 by 高橋一雄 >

### 第177話 私の履歴書（30）

いよいよ入校式。福島から両親が来る訳もないので、新生代表で宣誓をすることは、親には言わなかった。上手く行ったのかどうかは分からないが、とにかく終わった。大講堂を出る時になって、多くの父兄が来ていることに気が付いた。母親が江田島に来るのは、4年後の卒業式の時だ。父親は一度も江田島に来なかった。1回位呼んでやれば良かったと思う。

入校式が終わると先輩たちの態度が変わる。それまでも威圧的だったが、より一層威圧的になる。遠慮がなくなると言った方がいいかもしれない。お客様扱いは終わりということなのかもしれない。

その日の夜、食堂で新生歓迎会が行われた。2年生から4年生までいる食堂に、最後に1年生が入って行く。これは恐怖である。1年生は一人一人自己紹介をしなければならない。声が小さいと、先輩からの「声が小さい！やり直し！」「聞こえね〜」などなど。何度もやり直しをさせられる。これは歓迎会といういじめだ。と当時は思っていた。しかし、艦に乗るようになると、艦内はうるさい。声が小さいと言葉が通じない。自分の命を守るためには、声は大きい方がいい。

次の日の中国新聞に入校式の記事が載った。見出しは「天下の秀才集う」福岡県出身の高橋一雄生徒が宣誓…と書かれていた。私は福島県出身だ！

平成30年9月

\*バックナンバーは弊社ホームページ

「測量舎通信」をご覧ください。

## ～・～・～ 9月の出来事 ～・～・～

### <個人別売上・入金順位>

売上トップ 清水さん  
入金トップ 清水さん  
社長より報奨金が贈られます。



### <トップ賞>

月間MVP 大橋さん  
ポイント賞 大橋さん  
社長より報奨金が贈られます



### <早朝勉強会> (自由参加)

6日, 14日, 20日, 26日の8:45～10:00  
に早朝勉強会が開催されました。  
テーマは「測量作業手順の解説」でした。



### <今月のお誕生日>

1日 小川さん  
～素敵なプレゼントが贈られます～



### <相続無料セミナーのご案内>

相続寺子屋東京主催  
「もめないための相続基礎知識」  
第8回「遺産分割 その1」  
日時：9月4日(火)10:00～12:00  
講師：高橋一雄  
会場：みどりコミュニティセンター(2階会議室)  
住所：墨田区緑3-7-3

いきいきプラザ主催「相続無料セミナー」

日時：9月28日(金)10:00～12:00  
講師：高橋一雄  
会場：いきいきプラザ  
住所：墨田区文花1-32-2



### <高橋さん講師の予定>

NPO 法人相続アドバイザー協議会様主催  
「第44期 相続アドバイザー養成講座」  
講義テーマ：「相続と測量」  
日時：10月6日(土)13:30～15:40  
会場：【東京】高田馬場センタービル3F



## <今月の社員>宮代さん

### 母との思い出



「須磨に連れてってこない？」

今年 90 歳になった母が突然言った。生まれ育った家、須磨の町、そして幼少期に遊んだ須磨の海岸をもう一度見たいと言った。家は海岸から近く、家で水着を着て1本の坂道を下り松林を抜けそのまま海に入ることができたそうだ。

「私に任せて！」と言ったものの、足腰の弱い母と旅行をするのは容易ではない。車椅子の手配、トイレ、エレベーターの確認や歩行中の段差確認をしなければならない。

不安をかかえながら旅が始まった。転んだり、忘れ物をしたりと多少トラブルはあったものの、なんとか須磨にたどり着いた。私はへトヘト、母はウキウキしながら家があったであろう場所へ行った。ところが影も形もない。きれいに区画整理され、海までつながる1本道さえない。「この辺にお父さんと一緒に食事をした中華屋さんがあったはずなのに」「通った学校もないわ」母は独り言を言っていた。

海岸もきれいに舗装されていた。「もっとたくさん松林があったのに」とさみしそうな顔をしていた。しばらく座って海を眺めた。すると母が「人生悔いなし」とぼつりとつぶやき「願いをかなえてくれてありがとう」と言ってくれた。私は旅の成功に喜びを感じたとともに、母の年齢と体力を考えると母とは旅行はできないだろうとの思いで寂しさも感じた。私の目から涙がこぼれた。

しばらくしてなんだか母がそわそわして言った。「またお願いがあるんだけど。今度は知覧に連れてってこない？」と言った。私の涙は止まり、驚きと疲労から思わず「また行くのお？来年でもいいか？」と私は強く言ってしまった。

正直母との旅行は大変だが、旅行できることに感謝し、母には長生きしてほしいと思った旅であった。



## ～・～・～ 10月の予定 ～・～・～

### <社長と面接> (希望者のみ)

4日, 11日, 18日, 25日 (毎週木曜日)  
18:15～18:45です。

### <現場打合せ> (グループ長以上参加)

1日, 8日, 15日, 22日, 29日 (毎週月曜日)  
18:00～です。

### <早朝勉強会> (自由参加)

4日, 12日, 18日, 26日, 31日  
午前8:45～です。テーマは「測量作業手順の解説」です。

11月は8日, 14日, 20日, 28日  
午前8:45～の予定です。



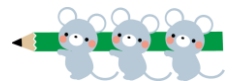
### <社長と飲み会> (自由参加)

10月27日 18時30分～となります。  
11月は17日 (土) となります。



### <特別社内研修> (全員強制参加)

10月27日 (土) 9:30～社内研修  
13:00～大掃除  
16:00～測量舎道場  
11月の特別社内研修は17日 (土) の予定です。



### <相続寺子屋東京 セミナーのご案内>

128回「戦後73年 命の相続・遺骨収集の現場から」

日時：10月19日(金)18:00～22:00

講師：崎津寛光氏 寿仙院住職

会場：すみだ産業会館 会議室2

<http://www.sokuryousha.co.jp/terakoya.htm>



### <相続無料セミナーのご案内>

相続寺子屋東京主催

「もめないための相続基礎知識」

第9回「遺産分割 その2」

日時：10月2日(火)10:00～12:00

講師：高橋一雄

会場：みどりコミュニティセンター(2階会議室)

住所：墨田区緑3-7-3

### <編集者より>

今月は「いきいきプラザ」にて相続セミナーを企画していただきました。いきいきプラザの皆様、ありがとうございました。またよろしくお祈りします！！



この測量舎通信「まなびや」は当社の社員向けに発行しているものです。

## <不動産登記Q&A> Vol.118

文責 清水孝男（ADR認定土地家屋調査士）  
（測量士・基準点測量1級専門技術者）

Q 所在地番を表示する場合、土地については「何番」、建物については「何番地」と区別して表示するのはどうしてですか？

A 土地及び建物の所在地番は、いずれも登記記録上の不動産と現地の同一性を識別し、特定するために登記記録の表題部に記録される事項ですが、不動産を最終的に特定する役目を果たす登記事項は、土地にあつては「地番」であり、建物にあつては「家屋番号」です。

この「地番」及び「家屋番号」は、いずれも土地又は建物の符号ですが、「番地」は、言外に「所存する」という意味を含んでいます。したがって、建物の所在地番については、「何番地」と表示することによって、「何番という土地の上に所存する」ということを表示していることとなります。

登記簿の表題部に登記する事項は、土地については、

- ① 土地の所在する市、区、郡、町、村及び字
- ② 地番
- ③ 地目
- ④ 地積
- ⑤ 所有者の氏名、住所



建物については、

- ① 建物の所在する市、区、郡、町、村、字、及び土地の地番
- ② 家屋番号
- ③ 種類
- ④ 構造
- ⑤ 床面積
- ⑥ 所有者の氏名、住所

土地については、当該土地の符号である「地番」を「何番」と記録することにより、登記上の土地が、現地のどの土地であるかを明らかにすることとし、建物については、「何番地」、すなわち「何番」の土地の上に所在する家屋番号何番の建物という意味をもっています。

